


## 天願 順優 (TENGAN, Jyunyu)

沖縄キリスト教短期大学 地域こども保育学科 特任講師

### 【プロフィール】

取得学位、 大学・機関、取得年	<p>準学士 沖縄キリスト教短期大学保育科 2009</p> <p>修士(教育学) 琉球大学大学院教育学研究科 2021</p> <p>博士課程後期(在籍中)広島大学大学院 人間社会科学研究科 2025年4月 - 現在</p>	
専門分野	教育学、保育学	
研究分野	幼小接続、地域に根ざした保育実践研究	
研究職歴等	<p>社会福祉法人勇翔福祉会 輝宝保育園 保育士 2009年-2016</p> <p>社会福祉法人勇翔福祉会 コスモストーリー保育園 主任保育士 2016-2019</p> <p>社会福祉法人勇翔福祉会 コスモストーリーこども園 園長 2019-</p> <p>琉球大学教育学部 非常勤講師 2025年10月-2026年3月</p> <p>沖縄キリスト教短期大学 非常勤講師 2023年4月-2026年3月</p> <p>沖縄キリスト教短期大学 特任教員 2026-年</p>	
担当科目	保育者論、保育内容総論、人間関係	

### 【研究活動業績】

研究業績 (主要論文・著書)	<p>(主要論文・著書)</p> <p>研究業績(書籍)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理科学研究会 編(2026)『新・小学生の生活とこころの発達—「子どもらしさ」の心理学—』福村出版(天願担当:「第3章 第1節」)</li> <li>2. 秋田喜代美・大豆生田啓友・川田学 他 編(2025)『発達182: 2050年の子どもたちの生活と保育をみつめて』ミネルヴァ書房(天願担当:「沖縄の地域文化を活かした保育—25年後を想像して—」)</li> <li>3. 無藤隆・古賀松香・岸野麻衣 編(2025)『「愛と知の循環」としての保育実践—多様で豊かな世界と出会い, 学び, 育つ—』北大路書房(天願担当:「探索を楽しむことから深まる『愛と知の循環』」)</li> <li>4. 川田学・古賀松香 他 編(2021)『発達168: 問題としての「子ども理解」—多様な窓からの探究—』ミネルヴァ書房(天願順優担当:「『子どもの声』からの子ども理解」)</li> <li>5. 松井剛太 編(2021)『新・子育て支援—子どもの姿を喜びに変えるために—』教育情報出版(天願担当: 第9章 地域の社会資源の活用と連携、第14章 地域の子育て家庭に向けた支援)</li> <li>6. 大方美香・河邊貴子・馬場耕一郎 他 編(2021)『保育の友』全国社会福祉協議会(天願順優担当:「保育の質を高める記録」)</li> </ol>
-------------------	---



	<p>(論文等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>7. 天願順優・岡花祈一郎(2019)「『ラーニング・ストーリー』と向き合う保育者の変容過程—保育者へのインタビュー調査から—」『琉球大学教育学部紀要』94号:127-135</li> <li>8. 天願順優・岡花祈一郎(2020)「5歳児は『小学生になる』ことをどう捉えているのか—モザイクアプローチを手がかりとして—」『子ども学』第8号(査読有)</li> <li>9. 望月道浩・天願順優(2021)「沖縄県内私立保育園 Web サイトの現状に関する一考察」『琉球大学教育学部紀要』99号</li> <li>10. 天願順優(2022)「5歳児の協同的な活動における『子どもの声』の検討—鳥の巣箱作りプロジェクトの事例研究—」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第3号</li> <li>11. 天願順優(2023)「保育におけるアートと協同的活動のプロセスについての考察—蛍の探究プロジェクトの事例検討から—」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第4号:9-20</li> <li>12. 天願順優(2024)「仲間同士で虚構世界を広げる想像的活動の考察—絵本『めっきらもつきらどおんどん』のイメージを中心に—」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第5号</li> <li>13. 天願順優(2025)「4歳児における地域に根ざした探究活動の考察—勝連城跡に見立てた築山造りプロジェクトの事例分析から—」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第6号</li> <li>14. 境愛一郎・天願順優・村松良太(2025)「『越境型研修』が参加者と周囲にもたらす変容—北海道—沖縄の保育者交換留学の事例から—」『保育学研究』63巻1号:7-18(査読有)</li> <li>15. 天願順優(2026)「地域の魅力を活かした保育を考える横断的研究会の可能性—『保育おもろ研究会 Okinawa』の議事録分析から—」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第7号</li> </ol>
<p>社会活動等</p>	<p>うるま市 保幼小架け橋プログラム推進検討委員会 副会長(2026年～現在)          学校法人 大庭学園 評議員(2025年～現在)          公益社団法人こども環境学会 代議員(2023年～現在)          沖縄県キリスト教学院大学 評議員(2020年～2025年)          うるま市 乳幼児期教育・保育検討委員会 副会長(2024年度)          こども家庭庁「保育所や認定こども園等におけるこどもの意見の尊重等に関する調査研究」委員(2024年度)</p>
<p>所属学会</p>	<p>日本保育学会          日本乳幼児教育学会          日本質的心理学会          こども環境学会          中国四国教育学会          国際幼児教育学会</p>

一言 「セレンディピティを楽しもう！」  
 子どもたちと一緒にいると、思いがけない発見や面白い出来事にたくさん出会います。  
 予定通りに進めることだけでなく、偶然から生まれる学びや遊びを大切にしながら、日々の保育や研究に向き合っています。